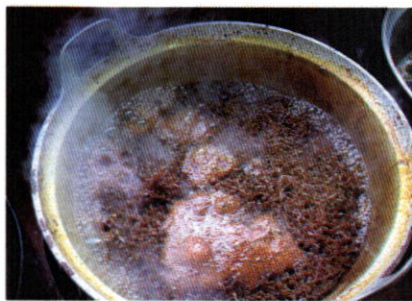


☆春告げ魚いかなごの脅威の生態！？☆

まだまだ朝晩は冷え込みますが、夜明けも早くなり春らしくなってきましたね。ウキウキするシーズンの到来です。

さて、暖くなれば美味しいものがたくさん出てきます。今日はそのひとつ「いかなご」のお話です。近畿では明石海峡付近で漁が盛んに行われており、地域によって「小女子(こうなご)」や「メロウド」など、いろんな名前をもっているこの魚。冷たい水が大好きで、海水温が18℃を超えると砂に潜って「夏眠」をしてしまうという大変ユニークな魚なのです！



十二月ごろ「夏眠」からさめるといよいよ産卵です。生まれたばかりの稚魚たちは、春が近づいてくるにつれぷくぷくと大きくなっていきます。瞬く間に太っていき3月にはおいしく食べられるほど大きくなるのです。また、いかなごを目当てにタイやサワラ、アジやサバなど、たくさんの魚たちが集まってきます。まさに春を告げる魚ですね！！

ではいかなごを「くぎに」や「釜揚げ」にする白い湯気が立ち、商店街を覗いてみるとあちこちに「いかなご」の幟のぼりがたちます。

いかなごを炊くおしょう油の匂いにつられて春の賑わいを見せる明石や淡路島を散策してみたいかがでしょうか。

☆ニョキニョキ竹の子・急成長の秘密☆

もうひとつ、山の「春」と言えば「竹の子」。ある竹の子博士の研究によると、伸び盛りの竹の子が1日に伸びる長さは、なんと最大で約1,2メートル。オドロキですね！！ではなぜそんな急激にニョキニョキ伸びるのでしょうか？それは竹の子の先端と、たくさんの「節」全部が「成長点」だからなのです。そしてその『成長点』の数は26箇所。これらが一気に成長するなら一晩で1メートルも可能ということでしょうか・・・？！

しかし、この竹の子をおいしく食べることができるのは、まだ土の中に埋まっているか、土から顔を出したばかりの時。それ以上になると堅くなってしまいます。おいしい期間のなんと短いことでしょうか！！竹の子は、地上に芽を出してから一旬（10日）で竹になる



ことから「筍」とも表されるそうです。フレッシュな名前ですね。

竹の子の味を落とす最大の敵は乾燥です。日にあると乾燥して味がおちてしまうので朝の暗いうちに収穫します。このことから「朝掘り竹の子」という言葉が生まれました。収穫は地中にあるものを掘り起こします。生え方もさまざまですから、地中のたけのこを見つけるには熟練が必要です。いったいどんな人が掘っているのでしょうか？

竹の子がによきによき伸びてしまわないうちに、春のおいしいときにぜひ味わってくださいね！！

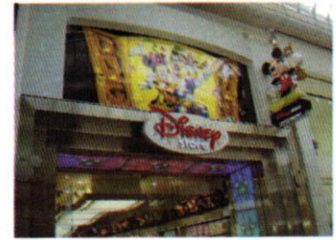
佐古 記



☆心齋橋日和☆

～我が家の向かいは新名所！？の巻～

松前屋のお向いに、『ディズニーストア』が出来ました。マスコミで大きく取り上げられ、店内に入るまでに1時間待ち!!! ミッキーマウスやプーさんなどの人形からストラップ・お菓子まで、所狭しと並んでいます。シンデレラ城を思わせるちょっとキラキラな内装で子供さんから大人まで皆さんお目当ての商品をゲットしようと目を輝かせています。わくわくドキドキの夢の世界のようです。さてさて、我らが松前屋に目を戻してみますと・・・はい、本日もいっらしやいました。ディズニーストアに親子3代でお買い物!!!! おばあ様がお一人で入ってこられて、椅子に腰掛けてため息一つ。「孫より娘が夢中になって、私は疲れてしまっていて・・・。私は松前屋の方がいいわ」と苦笑い。そしてキラキラ夢の世界でのお買い物に負けないくらい、時には懐かしき思い出をお話しをされながら、好みの昆布を選ばれるおばあ様の姿がとても楽しそう。そうこうお話しをしているうちにお孫さん達が松前屋へご来店され、さらに好きな昆布をお求めになられミッキーマウスの袋の中へ・・・。そして皆、それぞれの思いを詰めた袋を抱え、笑顔でお帰りになられます。



今までの心齋橋は若者ばかりのへんてこな街。今、子供と老人が戻ってこられました。

いつか、このお子達が大きくなった時には心齋橋の思い出として「ミッキーマウスと松前屋」がセットになっているのかもしれないねえ?!

本店 高田 記

☆健康法師の独り言☆

いかにボケないで元気に長生きするかは、今や国民的な関心事です。死ぬまで元気で仕事をしたいという PPK (ピンピンコロリ) 願望は非常に強いようです。

『笑い』が癌に良いのは周知の通りですが、『泣くのも良い』がパスツール研究所の最近の実験でわかったこと。5人の被験者に悲劇のビデオを見せ、2人には心置きなく泣いてもらう。涙を調べるとストレスホルモンの数値が下がり、泣くことを許されなかった3人の数値は上がったらしい。『花』という歌の『♪泣きなさい、笑いなさい』はどちらも大事なことなのです。

息子と父親が喧嘩して、息子『グレてやる!』に挑戦する親父が『ボケてやる!』。非常にボケは大きな問題になっています。ボケの最初は物忘れではないようです。感動がなくなることがボケの最大原因! 加藤シズエ 100歳の問答のなかで、『長寿の秘訣は1日10回感動すること』とっています。感動する心が残っている間は大丈夫だ。こうすると喜怒哀楽こそが健康・長寿の必須事項ということが分かります。感謝感謝!!

松村 記



《眠たい人のための春の編集後記》

松前屋通信「春うらら号」、春を感じていただけましたでしょうか? 私はと言いますと、パソコンの前に座り、このこらえきれない眠気にふわふわ～と春を感じております・・・。この眠気、実は春が気持ちよすぎるせい、だけではないそうです。暖かくなり新陳代謝が活発になると、エネルギーを作り出すため体内のビタミンB群(疲れやだるさに効果的!!)の消費量も増えます。それに体がついていかないためビタミン不足状態になり、ねむ～になってしまうのだそうです。ビタミンたっぷりの豚肉やうなぎ、おいしいものをいっぱい食べなければ!! 皆様はどうなさっているのでしょうか?? 眠気解消法、ストレス解消法、ご意見、ご感想ぜひお聞かせください。お待ちしております!!

首藤 記

お詫び 同封しております わくわくキャンペーンチラシの訂正でございます。

サンプルで同封させていただきました商品「梅ヶ枝」(大)の金額が違っておりました。申し訳ございません。

梅ヶ枝 (大) 1,000円 (税別) ... 1,000円 (税別) ...